



福井県PTA



A校

県内で生徒数が最も多いこの中学校は？

クイズ
 どの学校？



B校

県内で児童数が最も多いこの小学校は？



- ★福井県 幼・小・中PTA活動地区別研修会・坂井地区 5
- 奥越地区・福井永平寺地区 6
- ★県P連構成図・役員紹介 2 嶺南地区・丹南地区 7
- ★委員会紹介 3 ★ブロック紹介 8
- ★国内研修in沖縄・渡嘉敷村 4 ★ドクター通信

これらの活動をおとして子供達の健全育成と福祉増進を図ってまいりたいと思っておりますので、会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

- (1) 研究、研修活動
 地区別研修会、県P研究大会を開催する。
 第73回日本PTA東海北陸ブロック研究大会福井県敦賀大会を運営する。(右記の県P研究大会をこれにあてる)
- (2) 広報、調査活動
 広報紙を発行する。広報紙講習会を開催する。ホームページの充実。
- (3) 家庭教育支援・青少年育成事業
 「わが家の三原則」一筆啓上運動を継続する。
 子育てに関する講演会を実施する。
 県P総合保障制度のさらなる普及に努める。
- (4) 表彰事業
 優良PTA、功労者、広報紙コンクール等への表彰を行う。
- (5) 県Pゆめ基金
 小規模校PTAおよび単位PTAの活動支援やアジアの子どもたちの就学援助等を実施する。
 「特別支援教育活動」を支援する。災害被災時などに支援活動を行う。
- (6) 対外要請・請願活動
 安全や教育条件整備について、関係機関等への要請活動を行う。
- (7) 安全会制度
 会員相互の福利とPTA活動を支援し、見舞金制度を充実する。



ご挨拶

福井県PTA連合会会長

橋英亜機

PTA活動中の事故の防止を。万が一事故が起きたら、一報を。
 福井県PTA連合会安全会 ☎0776-41-4253 (届出は30日以内)
 ・申請の手続きや書類様式等は、県P連ホームページ上に掲載してありますので、ご利用下さい。

県P連構成図

会 長

- ☆副会長 福・永ブ
- ☆副会長 坂井ブ
- ☆副会長 奥越ブ
- ☆副会長 丹南ブ
- ☆副会長 嶺南ブ
- ☆副会長 学校代表
- ☆副会長 母親代表
- ☆副会長 会長推薦 1~3名
- 監 事 2名

各ブロック長は、構成郡市P連より互選される。

常置委員会・特別委員会

常任理事会

理事会

総 会

事務局



福井市P連
永平寺町P連

あわら市P連
坂井市P連

大野市P連
勝山市P連

越前市P連
池田町P連
南越前町P連
鯖江市P連
越前町P連

敦賀市P連
小浜市P連
美浜町P連
若狭町P連
高浜町P連
おおい町P連

259 各単位 PTA



〈常置委員会〉

理事総数 50名

《特別委員会》

〈日本PTA東海北陸ブロック研究大会福井県敦賀大会実行委員会〉

☆総務委員長

☆生涯学習委員長

☆環境委員長

☆広報委員長

☆子育て委員長

☆教育問題特別委員長

☆東陸実行委員長

委員会理事 10名

委員会理事 10名

委員会理事 10名

委員会理事 10名

委員会理事 10名

委員会参与 8名

委員会実行委員

副会長紹介



福井・永平寺ブロック 宇佐美喜一 副会長

坂井ブロック 山田由喜雄 副会長

奥越ブロック 嶋田佳光 副会長

丹南ブロック 服部寿彦 副会長

嶺南ブロック 岡勝之 副会長

学校代表 藤田彰彦 副会長

母親代表 天立智恵 副会長

会長推薦 宇都宮直樹 副会長

会長推薦 高間正人 副会長

会長推薦 佐々木英江 副会長

委員会の紹介

総務委員会

活動

目標

PTA活動全般についての企画・立案・内容の検討と整理、及び少子化に伴う財政問題の研究、安全会についての諸問題の検討など、県P連活動の一層の充実を目指す。

【活動内容】

- ★ 県P連合会並びに安全会との合同冊子の作成について
- ★ 年次総会での要望事項の検討と対策
- ★ 県P安全会運営上の諸問題の検討
- ★ 次年度福井県PTA連合会の活動方針・活動計画・予算等の立案
- ★ 次年度年次総会の企画立案
- ★ その他



【事業計画】

会務全般に係わる事項

安全会の運営に関する事項

各種大会に関する事項

活動

目標

会員に適切な情報・資料の提供と、広報活動を積極的に行い、会員一人ひとりの意識高揚と資質向上を目指し、広報紙の紙面向上のための支援も行う。

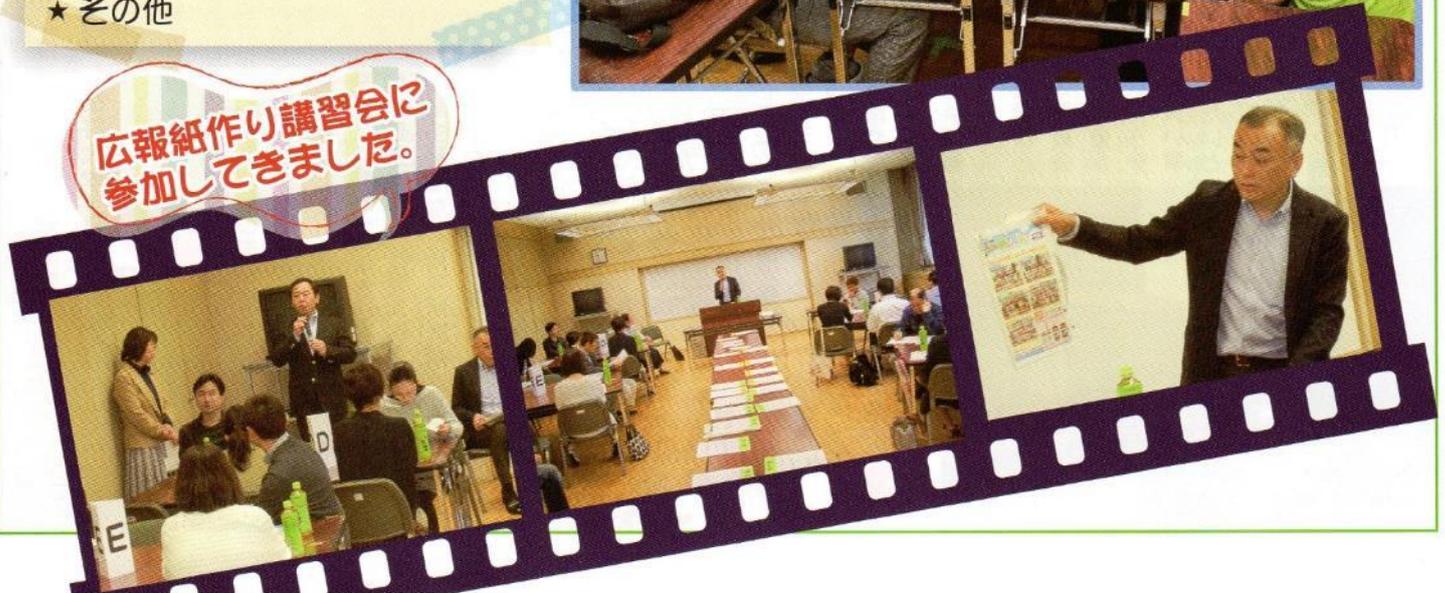
広報委員会

【活動内容】

- ★ 広報紙「福井県PTA」の企画、発行
- ★ 広報紙コンクールの実施
- ★ 日P広報紙コンクールに応募
- ★ 機関誌「PTAの歩み」編集発行
- ★ 「広報紙づくり」講習会の企画・立案、実施
- ★ ホームページの更新
- ★ その他



広報紙作り講習会に参加してきました。



国内研修 in 渡嘉敷島 みんなと出会うことができて

大野市上庄中学校 白崎 夕貴



3月26日から30日、4泊5日で沖縄での国内研修に参加しました。全国各地の中学生109人があつまった研修になりました。

私の中学校は1学年30人で、全校生徒をあわせても90人に満たない学校です。だから、同じ学年の子が100人以上一緒に活動することでした。しかも、福井県からの参加者は私だけで、顔見知りの子は一人もおらず、研修前からずっと不安でいっぱいでした。



でも、研修の5日間は本当にあっという間でした。最初は緊張していましたが、5日間しか一緒にいないとは思えないくらいにいつの間にか仲良くなりました。同じ班はもちろん、違う班の子とも方言が違ってしまったり、話さなかつたこともありました。そして不思議と、学校でもなかなかできなかった「自分を出す」ということができたり、私



自身気がついていなかつたような自分を見つけることができました。

また、豊かで美しい渡嘉敷島で貴重な体験をたくさんさせて頂きました。世界でも3本の指に入るくらいきれいな渡嘉敷の海でたくさんの魚やサンゴを見たり、カヌー体験をしました。また、伝統文化である三線の体験をしたりと、どれも一生できるかわからないような体験でした。心温かい島のみなさんには本当に感謝がありません。

そして、糸満市でのお別れではみんなが涙していました。その涙を見て、本当にいい仲間になれたんだなと思えました。この研修を通して、チームワークが生まれてからの時間は関係ないんだな思いました。私は、なかなか前に出れずにいました。でも、この研修で少し勇気をもてた気がします。自分に自信をもつて、いままでできなかったチャレンジをしてみたいです。

PTA活動地区別研修会 実施報告

坂井地区

坂井ブロック長 山田 由喜雄

講演会

子どもの生活習慣と脳の発達!

福井大学子どものこころの発達研究センター教授

松崎 秀夫氏

「ネット依存」と言われる前に知っておくべきこと【5項目】

- 1 ネット依存は、ひとたび陥ると克服が難しい。
- 2 物質依存・違法でないために、対応が難しい。
- 3 治療施設はあるが、確立された治療法はない。
- 4 未成年の場合は、親権者の管理の問題(原則)。
- 5 ネット使用のルールを決めて守ることで予防できる。

坂井地区研修会は6月17日金津創作の森にて開催いたしました。まず、福井大学子どものこころの発達研究センター教授 松崎秀夫教授により「子どもの生活習慣と脳の発達」と題した講演をいただきました。子どもの発達障害や自閉スペクトラム症、注意欠陥多動症など近年研究が進んできた、脳に関する症状を解り易く丁寧に講演頂きました。

実践発表校…長畝小学校PTA
発表テーマ…豊原遺跡散策や、ホタル観察会
実践発表校…丸岡南中学校PTA
発表テーマ…校区の小学校と連携したイベントとスクールバス委員会

本年度の実践発表は、坂井市丸岡町の長畝小学校の発表と、10月に東海北陸大会で実践発表する丸岡南中学校の発表がありました。

長畝小学校PTAは豊原遺跡散策や、ホタル観察会など保護者・地域・児童の繋がりを深めるイベントを展開するなど、積極的なPTA活動の報告がありました。

丸岡南中学校PTAは校区の小学校と連携したイベントや、スクールバス委員会など、他PTAにはないイベントの開催が発表されました。参加者からは、良い事例は取り入れたいという積極的な質問が多く出て、終了時間をオーバーするほど、とても熱い研修会になりました。

